



# 鬼高っ子

令和4年度学校だより 1月号

令和5年1月10日発行

市川市立鬼高小学校 No.10

文責：校長 黒岩 大二



学校教育目標 「未来を創る」 ～他者とともに 自分らしく生きる 鬼高っ子～

①思いやりの心を持って ②人間性豊かに ③たくましく ④かがやく未来へ

新年、あけましておめでとうございます。穏やかな冬晴れに恵まれた冬休みとなりました。ゆっくりとおせちを食べたり、スポーツ観戦をしながら過ごされたご家庭も多かったのではないのでしょうか。年末年始には様々なニュースがありましたが、鬼高っ子たちは冬休み中、大きな事件事故に遭うことなく新学期を迎えることができました。

一方、コロナ第8波の動向には気を配る必要があります。県のガイドラインも改訂が行われ、黙食の見直し他が報道されているところです。市川市のガイドラインも改訂されたものが近日中に教育委員会HPに掲載される予定です。鬼高小では市川市ガイドライン改訂を受けて、これまでの学校生活を見直していきます。

## 祝 管弦楽部 TBS こども音楽コンクール東日本大会出場

12月11日(日)、管弦楽部がTBS こども音楽コンクール東日本大会に出場し、ホールいっぱい豊かな音色を響かせました。演奏した曲は地区予選大会で演奏した、オッフェンバック作曲の序曲「天国と地獄」です。この曲はテンポが急速で演奏が難しい部分がある上、クラリネット、オーボエ、チェロ、バイオリンにはソロパートのある難曲でした。しかし、部員たちは、音楽室での練習やステージでの演奏経験を生かして、実力を発揮することができました。これまでの努力と身につけてきた技能に拍手を送りたいです。管弦楽部では3学期に3年生部員の仮入部を開始します。いろいろな楽器に触れてみたい人は、ぜひチャレンジして音楽を楽しんで下さい。※管弦楽部は12月に「六中ブロック地区別音楽会」や「市川市管楽器フェスティバル」でも演奏を披露しています。



賞  
市川市立鬼高小学校  
令和4年度 こども音楽コンクール  
東日本優秀演奏団体会賞 白銀賞二 部門出場記念  
令和4年12月11日  
TBS TBSホールディングス

## 1月の主な行事



6日(金)	始業式	24日(火)	4年落語教室
9日(月)	成人の日	25日(水)	PTA 運営委員会
10日(火)	4校時日課 給食開始	26日(木)	図工出前授業3年
	5年自動車工場オンライン見学	27日(金)	図工出前授業3年
11日(水)	定例研 14:00下校	30日(月)	クラブ活動
12日(木)	通常日課開始		
16日(月)	委員会活動		

## 学校評価 保護者アンケート（12月）結果

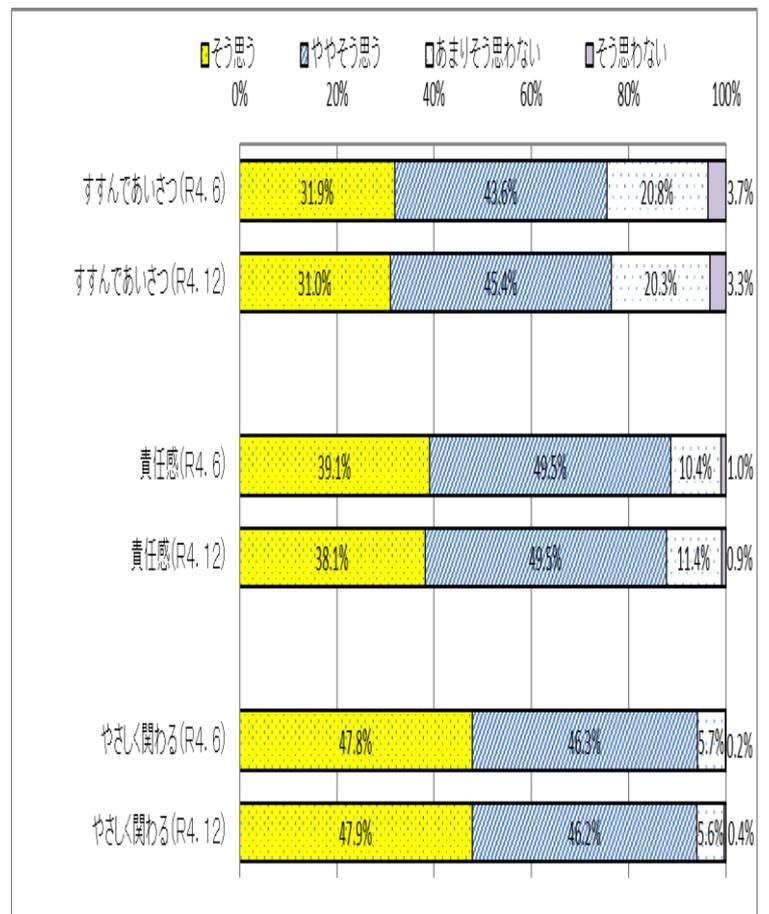
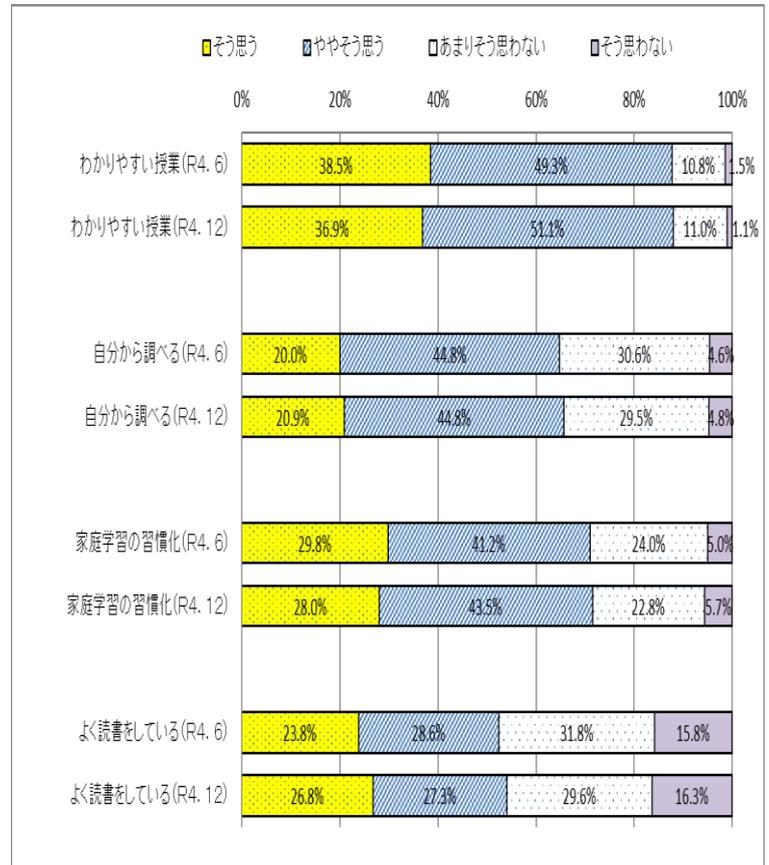
12月にご協力いただいた学校評価保護者アンケート結果についてご報告いたします。6月のアンケート結果と比較しながら分析し、3学期からの学校運営に生かしてまいります。職員一同、子供たちが楽しく学校に通い、学べるよう、より一層努力していきます。保護者の皆様には、これまで同様ご協力をお願いいたします。

### 【確かな学力】

- 「わかりやすい授業」については、今年度6回の授業研究会を実施し、外部講師の助言を受け、各学年でよく協議しながら授業改善に努めています。またICT活用の職員研修会を実施し、授業における大型提示装置やタブレット等のICT機器やデジタル教科書等の活用を進め、どの子もわかる授業づくりに努めていきます。
- 「自分から調べる」の項目は、肯定的評価が約65%なので、タブレットを活用した学習を定着させ、様々な教科で調べ学習や発表資料の作成等、自ら学ぶ機会を増やしていきます。
- 「よく読書をしている」の項目では、肯定的評価の割合が若干増加しました。秋に「作家講演会」や「読書週間」等のイベントを実施し、図書に対する意識が高まったと思います。今後も、ご家庭と連携して読書活動を進めていきます。

### 【豊かな心】

- 「すすんであいさつ」の項目は、70%後半の肯定的評価となっています。PTAによる郊外指導の報告では、進んで挨拶する児童と声をかけても反応が少ない児童の二極化が見られるようです。学校では、計画代表委員会による「あいさつ」運動を実施し、進んであいさつする児童が増えてきています。今後も、地域や家庭と連携しながら、あいさつの大切さを子供たちに伝えていきたいと思えます。
- 「責任感」の項目では、80%を上回る評価となっています。学校でも、係活動や委員会活動において「クラスのため」「学校のために」頑張る姿が増えていきます。
- 「やさしく関わる」の項目については、90%を上回る高い評価となっています。6年生と1年生との交流活動では、6年生がやさしく1年生と関わりながら掃除をしたり、休み時間にレクをして楽しませたり、子供たち同士で交流を深めています。今後も相手を思いやる気持ちを育てる機会を増やしていきます。

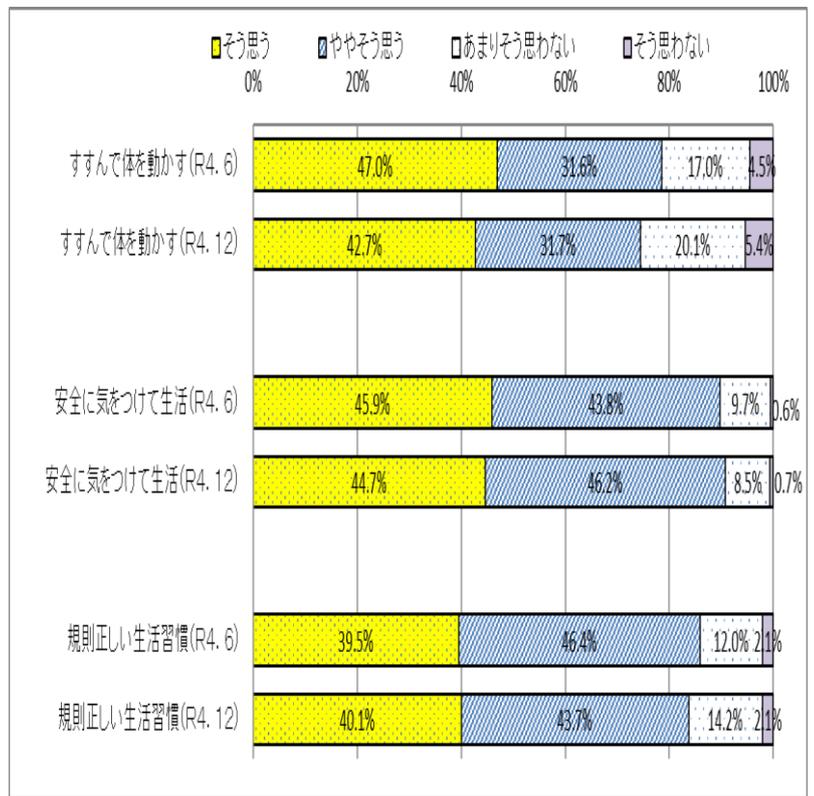


### 【健やかな体】

○「すすんで体を動かす」については、「あまりそう思わない・そう思わない」が20%～25%と増えており、学校では体育科授業における運動への興味関心をさらに高める工夫を行います。

また、縄跳び活動を推進し、学級・学年で取り組むことで児童一人一人の運動機会を増やしていきます。

○「安全に気をつけて生活」の項目は、肯定的評価が90%前後と高い評価となっています。今年度は全校児童の引き渡し訓練を実施するなど、家庭と連携して防災意識を高めることができましたと思います。2学期に実施した消火訓練では、市川市東消防署の職員から避難を迅速にできたことを褒めていただきました。今後も災害に備えて地域・家庭と連携を深めた取り組みを進めていきます。



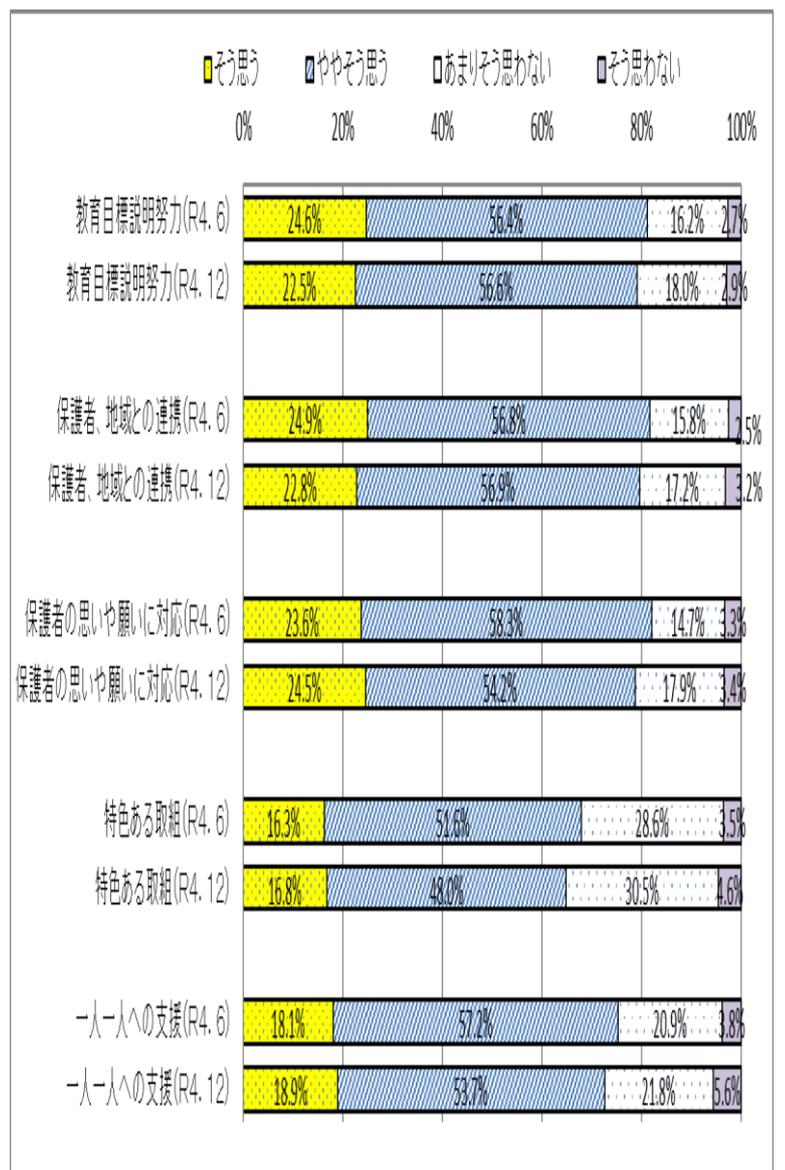
### 【信頼される学校】

○「教育目標説明努力」について、今後もホームページや学校だよりなどによる情報発信に努めていきます。ぜひホームページをご覧ください。また、各学年で学校教育目標達成を目指した学習活動を進めており、子供たちに話す機会があるごとに、「未来を創る」の意味を伝え、自分の未来を考えてもらえるよう努めています。

○保護者、地域との連携の評価が12月はやや下がっていますが、家庭教育学級等のPTA活動や、地域のボランティア団体「六中ブロックコミュニティクラブ」による活動がさらに充実するよう連携を深めていきます。

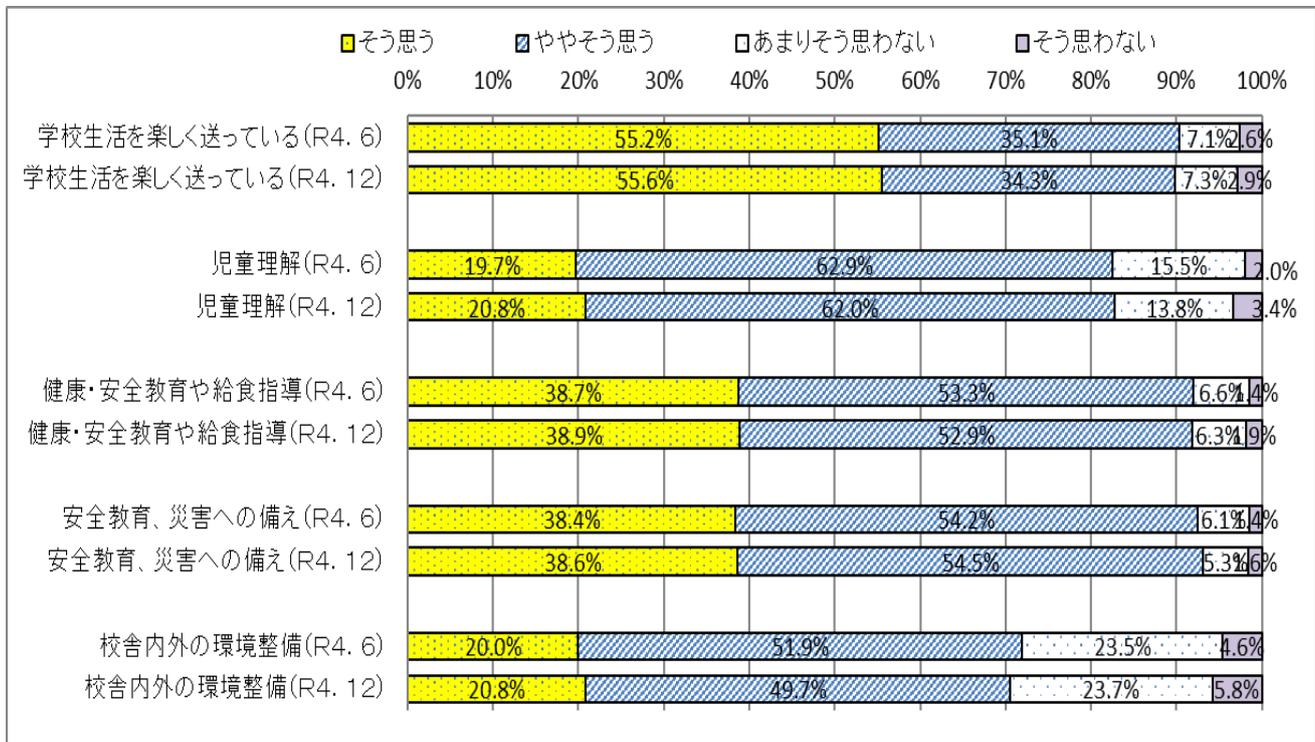
○「一人一人への支援」の項目が、6月、12月ともに肯定的評価が70%台となっています。教員は、個別支援に努めてきましたが、コミュニケーション不足や保護者との共通理解・合意形成の不足が考えられます。ゆとろぎ相談員やスクールカウンセラーとの連携をさらに深めながら、児童や保護者に寄り添える支援を進めていきます。

今後も、全職員で子供たち一人一人に対する理解を深め、適切な支援ができるよう努めていきます。



## 【学校独自項目】

- 「学校生活を楽しく送っている」の項目が、6月、12月ともに高い評価となっています。今年度もコロナ禍により学校生活や授業内容について制限することが多い中、学校全体で授業を工夫し、学校行事の実施に向けて綿密な計画、対策を立てて取り組んだことが評価につながっていると考えます。特に5、6年生の宿泊行事や全学年校外学習を実施することができた事は、子供たちだけでなく、保護者の方にとっても大きな安心と喜びにつながったと感じています。
- 「安全教育、災害への備え」については、後期に引き渡し訓練や避難訓練（火災）を実施し、非常時における実際の動きを子供たちや保護者と確認できたことが評価につながったと考えます。不審者情報はメールを活用し、情報をすぐに共有できるよう努めております。登下校時の安全については、保護者の皆様にもご協力いただいています。
- 「校舎内外の環境整備」については、毎月安全点検を実施し、修繕が必要な箇所は用務員や教育委員会と連携し、迅速に対応しています。トイレの改修（特にB棟・C棟）などについては、教育委員会への依頼を繰り返し行っています。また、保護者ボランティアの「おやじの会」が定期的に校庭の側溝清掃を実施して下さり、校庭の水はけが改善されています。今後も、学校・家庭・地域と連携しながら、環境整備を進めていきたいと思ひます。



## 【自由記述】

水泳学習の実施、長縄大会などの行事再開や、持ち帰る教具の確認（ランドセルが重いため）、校門のセキュリティ強化、トイレの改修など、具体的なお意見をいただきました。

校門のセキュリティ強化や校舎の老朽化による施設設備の改修に関する事など、予算を要するものは教育委員会と相談する必要がありますが、皆様からいただいたご意見を参考に、校内で検討し改善できることについては、コロナ感染拡大状況も踏まえながら、3学期の学校運営に生かせるよう努めてまいります。

また、放課後子ども教室につきましては、市川市教育委員会が開室に向けて協議している段階ですので、詳細がわかり次第、ご連絡いたします。